

姊妹都市がつなぐ 札幌とミュンヘンのクリスマス

～ 姉妹都市のはじまり ～



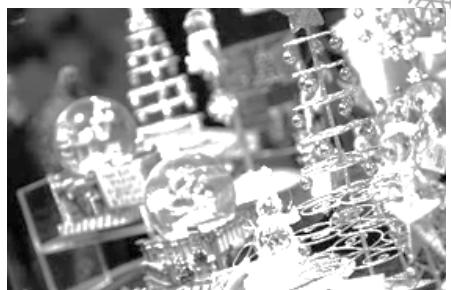
札幌市とドイツのミュンヘン市は、1972年に開催された札幌オリンピックをきっかけに姉妹都市となりました。ミュンヘンはドイツ南部バイエルン州の州都で、ビールや芸術・スポーツの街として世界的に知られています。

姉妹都市とは、国をこえてお互いに交流し、文化や歴史を理解し合う関係を結んだ都市のことです。札幌とミュンヘンは、市民同士の交流や文化イベントを通じて長年にわたり友情を深めてきました。



札幌とミュンヘンの姉妹都市交流を記念して、毎年冬に大通公園で『ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo』が開かれています。ドイツの伝統的なクリスマスマーケットを再現し、雑貨やお菓子のお店が並ぶ人気のイベントです。

大通公園の会場には、ドイツ風の木の小屋（ヒュッテ）が並び、本場のクリスマスマーケットの雰囲気を味わえます。会場ではオーナメントや工芸品などのクリスマス雑貨を買えることができ、ソーセージやシュトーレンといったドイツの伝統的な食べ物も楽しめます。さらにホワイトイルミネーションと一緒に楽しめるため、札幌の冬を代表するイベントとなっています。



国際交流から学ぶこと



札幌とミュンヘンの絆は、観光イベントとして楽しむだけでなく、長い年月をかけて育まれてきた「国際交流の大切さ」が込められています。

異なる文化や習慣を知ることは、ときに新鮮な驚きをもたらし、相互理解のきっかけになります。そうした交流の積み重ねが互いを尊重し合い、共に歩んでいく姿勢へつながっていきます。

多様な価値観を大切にすることは、国際社会とつながりながらより良い未来を築いていくうえで欠かせないものです。



第24回 ミュンヘン・クリスマスマーケット in Sapporo



開催期間：2025年11月21日(金)～12月25日(木)



営業時間：11:00～21:00 ※ラストオーダー 20:45

場所：北海道札幌市中央区大通西2丁目

栄東地区中学校クラブ紹介

栄南中学校 ぶら部

栄南中学校ぶら部は、3年生25名、2年生24名、1年生20名が所属しています。全員が揃うことではありません。ぶら部は、およそ1か月分の活動をミーティングで決めて、各活動日の出欠を事前に出すという方式で活動をしています。基本的に平日はほとんどなく、土日の活動がメインになっています。

札幌市には、栄南中学校にしかない珍しい部ですが、先輩から引き継いだ活動を大事にしながら、学年に関係なく各活動に向かっています。校内では、自分たちの立てた企画に取り組んでいます。校外では、ゴミ拾いや町内会のお祭りなどのお手伝い、公園散策などの活動をしています。

部内で大事にしていることは、決まりを守ることや出かけることが多いのでマナーを守って活動することです。興味のあるみなさん、一緒に活動してみませんか？



▲ぶら部の活動風景